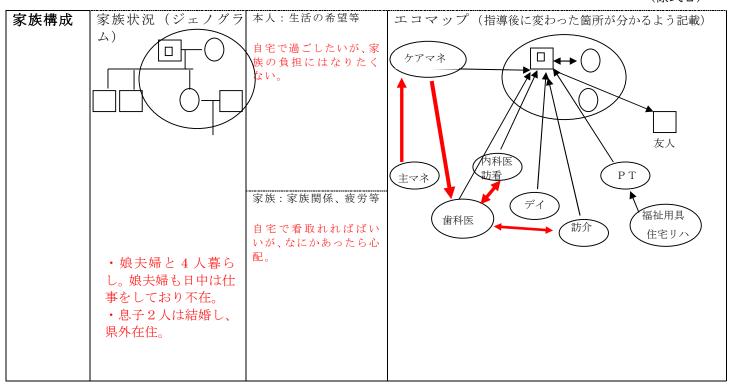
主任介護支援専門員更新研修・事例提供シート(記入例)

所属 地域包括支援センター○○ 氏名 静岡 花子

	Α.			
事例	A	年齢 (85歳)		
対象者	アルファベット	で表記(例:A) ちゅうちょう ちゅうちょう ちゅうちょう ちゅうしゅ ちゅうしゅう しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう かいしゅう ちゅうしゅう かいまれる かいまれる かいまれる しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう かいまれる かいまれる ちゅうしゅう しゅうしゅう ちゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう ちゅうしゅう ちゅうしゅう ちゅうしゅう ちゅうしゅう しゅうしゅう しゅう		
主病名	胃がん	発症年月:R4年 10月(84歳)		
病名	誤嚥性肺炎	発症年月:R5年 1月(85歳)		
病 名	アルツハイマ	マー型認知症 発症年月: R 元年 月(80 歳)		
	年齢等	治療・指示・経過等		
< 経 過 >	80 歳	・R元年、アルツハイマー型認知症と診断。 ・R元年5胃がん治療のため、胃全摘出切除施行。退院後、内科医院にてフォローを受けながら、自宅療養を継続していた。		
受診歴	84 歳	・R3.10 体調悪化により地元の総合病院に再入院。入院中に経口摂取ができなくなり、右鎖骨下に中心静脈栄養を挿入。		
治療歴		・R4.1入院中、ベッドから転倒し、左大腿骨を骨折。手術を行い、現在もリハビリを継続中。		
入院歴	85 歳			
		剤の投与により、改善傾向にあり、自宅退院となる。		
現況	歩食 排更入視聴力力	食事 日立・一部介助・全介助 呼吸障害 一等・有() 排泄 自立・一部介助・全介助 構音障害 一等・有() 更衣 自立・一部介助・全介助 問題行動 一等・有() 入浴 自立・一部介助・全介助 認知症 無・疑・有(アルツハイマー型) 視力 交障無・支障有() BPSD 無・有(
指導時の 支援状況	訪問介護 訪問看護 訪問リハ 施設入所(()・(回数:) 福祉用具の貸与(電動ベッド))・(年~) インフォーマルサービス(認知症カフェ) ステイ()・(回数:) その他(住宅改修)		
支援上の課題・事例の選定理由について	ため。 ・介護者である実施も駆刍時の対応に不安を咸じており。支揺が必要と思われるため。			



1 事例の優先順位について

提出する事例の演習科目のについて、演習で扱ってほしい科目順に優先順位をつけてください。

(御希望に添えない場合がありますので、御了承ください)。

※事例は、ケアマネジメント展開上の相談・指導事例であり、複数回の相談・指導を行った事例を対象とします。

優先順位			
(1~3位で記入をしてください)	演習科目		
(\ /2 \ \ /)			
	1. 脳血管疾患のある方のケアマネジメント		
	2. 認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント		
	3. 大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント		
	4. 心疾患のある方のケアマネジメント		
3	5. 誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント		
1	1 6. 看取り等における看護サービスの活用に関する事例		
2	7. 家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマ		
	ネジメント		

2 提出書類について記入例を参考に提出書類をチェックし、受講決定後(指定された科目について)以下をメールにて提出してください。

チェック欄	提出書類	備考
	事例提供シート(様式2)	①受講申込書とともに第1~第3希望までの科目す
		べてについて、所属する市町へ提出してください。
•		②受講決定後、使用する科目について、メールにて
		提出してください。
✓	実践指導事例の概要(様式2-1)	受講決定後、メールにて提出してください。
✓	指導記録(様式2-2)	受講決定後、メールにて提出してください。
	評価表	受講決定後、メールにて提出してください。
✓	※指導後に変わった箇所が分かる	
	よう記載	
	課題整理総括表	受講決定後、メールにて提出してください。
✓	※指導後に変わった箇所が分かる	
	よう記載	